

美術科



デッサンコンクール



卒業制作展（ぎふメディアコスモス）

1 学科の特色

美術科は、絵や彫刻やデザインが好きで、将来、美術やデザインの分野で活躍したいと考えている人に最適な学科です。美術系大学への進学を目指して、美術の専門教科（実技、美術史）と一般教科を学習します。また、校外研修（大学・美術館見学）、ヨーロッパへの海外研修旅行、デッサンコンクール、外部講師による講話や特別実技指導、卒業制作展などの多彩な行事を通して、美術の基礎力を養成し、美術の分野で社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

2 学習内容

美術史：西洋美術史、日本美術史（1・2・3年）

素描：デッサンのことです。学習の基礎として木炭や鉛筆などで石膏像、静物、人物など、いろいろなものを描きます。（1・2・3年）

構成：将来、何を専門的に学習するのかを決めるために、①日本画、②油画、③彫刻、④デザイン・工芸、の四分野の全てを学習します。（1年）

専門：日本画、油画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザインの中から一つを専攻し、より深く学習すると同時に大学への進学に備えます。（2・3年）

一般教科：国語、地歴、公民、数学、理科、保健体育、英語、家庭、情報を学習します。2年生以降は、実技系コースと教育系コースに分かれ、教育系では国公立教育学部を目指して学習します。

3 進路状況

美術科では、国公立及び私立の四年制芸術大学（美術大学）や総合大学の美術系学部、教育学部などへ大多数の生徒が進学しています。そして大学卒業後、多くの卒業生が画家、彫刻家、イラストレーター、絵本作家などの造形作家や企業デザイナー、ゲームデザイナー、大学教授、中学校や高等学校の教員、美術館や博物館の学芸員等として活躍しています。



令和元年度 海外研修旅行（ローマ）